

【講演1】 アミノ酸がつなぐCosmosとCosmetics



東京理科大学創域理工学部客員教授 坂本一民氏

【講演要旨】

Cosmos (kosmos: $\kappa\acute{o}\sigma\mu\omicron\varsigma$)とは調和がとれ秩序がある状態を表現する古代ギリシャ語で、宇宙を指す語としてはピタゴラスが最初に用いたと言われています。化粧を意味するCosmeticsも同じ語源とされますが、現実の生活の中で両者がつながる話題は少ないと感じます。私にとっては宇宙と化粧品は、半世紀を超えるアミノ酸に関わる研究人生のいろいろな場面で交錯して、思わぬ発見や進展を経験してきました。本講演では調和と秩序というCosmosの語意が自然の原理につながるという観点から、新たな発見やフレキシブルに挑戦することの醍醐味をいくつかの事例を通じてご紹介します。

【講師プロフィール】

1971 東北大学工学部工学研究科修士課程修了

1971-2004 味の素(株)

1980 東北大学理学部より理学博士号受理

1983-1991 アメリカ味の素出向

2004-2007 (株)資生堂

2007-2008 (株)成和化成

2000-2005 横浜国立大学客員教授

2005-2006 信州大学客員教授

2006-現在 東京理科大学客員教授

2010-2015 千葉科学大学教授

2012-2015 東北薬科大学非常勤講師

現在、東京理科大学客員教授

(創域理工学部先端化学科、総合研究院界面化学部門、スペースコロニーユニット)

日本化学会フェロー

ISO/TC91(界面活性剤)国際議長

IFSCC Magazine Editor-in-Chief

研究分野:コロイド・界面化学(特に界面活性剤の物性と応用)・皮膚科学

【講演2】 美容皮膚科における治療、スキンケア製品の選択



医療法人浩聖会 セイコメディカルビューティークリニック理事長 曾山聖子氏

【講演要旨】

人の皮膚の見た目の美しさや年齢、健やかさなどを判断する際、シミやくすみ等の色合いはもちろん、肌表面の凸凹形状、肌の質感などに注目します。肌改善には様々な方法があり、医療機関で行う機器やピーリングなどを用いた治療以外に日々のスキンケアも有効です。当院ではまず詳しく患者のスキンケアを問診し、肌画像解析機を用いて現在のシミ、皺、毛穴、肌理、赤み等の皮膚状態やUV写真でポルフィリンを確認します。さらに紫外線を浴びる環境かどうか、ダウンタイム許容の程度などを踏まえて、治療やスキンケア製品を提案しています。このような当院での治療経験に基づいた最新の美容皮膚科によるスキンケアについて紹介します。

【講師プロフィール】

2001年 福岡大学医学部卒業

2002年 福岡大学病院皮膚科学教室入局

2005年 博多駅東クリニック皮膚科部長

2006年 セイコメディカルビューティークリニックを設立

2016年 セイコメディカルビューティークリニック福岡院を設立

現在に至る

美容皮膚科学会会員

日本医学脱毛学会理事

ゼオスキンヘルススペシャリスト認定医

レカルカパートナードクター